

(5) 調べ学習

生き物のふしぎをしらべよう

武蔵野市立境南小学校 編

実践事例	
1	実践した教科・領域等 : 総合的な学習の時間
2	対象学年 : 小学校 第3学年
3	活用した書籍情報 : 「どうぶつえんガイド」 あべ弘士 福音館書店 ほか
4	読書活動の実践の概要 : 全10時間 第1時 「生き物のふしぎ」をテーマにしたブックトークを聞き、調べたいテーマを大まかにつかむ。 ・ブックトークでのキーワード ① 生き物のからだつきはくらしやすいようにできている。（「どうぶつえんガイド」）ほか ② タマゴの色は白とは限らない。（「いろいろたまご図鑑」） ③ タマゴの入っている巣にはどんなひみつがあるのだろう。（「どうぐはなくても」） ④ 水の中にくらす生き物は、敵からどうやって身を守っているのだろう。（「魚もみをまもる」） ⑤ 生き物たちの冬の過ごし方を見てみよう。（「オコジョのすむ谷」）ほか 第2時 調べたいことを決め、具体的なテーマを設定する。 第3～5時 自分のテーマについて、図書資料をもとに調べ、メモをとる。 第6時 調べたメモを整理して、組み立てやレイアウトを考える。 第7～8時 調べたことを作品にまとめる。（パンフレット作り） 第9時 調べたことを伝えるための発表準備をする。 第10時 調べたことを友達に分かりやすく伝える。
5	活動のポイント ① 第1時のあとに、図書資料を自由に閲覧する時間を設ける。 ② 必要な情報が適切に収集できるようにカードを配り、1枚のカードには調べて分かったことをひとつだけ書かせるようにする。 ③ カードを整理・分類しながら、まとめの作品の構成を考えさせる。
6	留意点 ブックトークにおいては、効果的な写真を見せる・文章を読み聞かせる・クイズを出すなど、取り上げる図書資料ごとに、紹介する方法を工夫する。
7	連携した諸機関 市内公共図書館 ・図書資料の団体貸し出しを受けた。